

第36回

北方圏国際シンポジウム

オホーツク海と流氷

The 36th International Symposium on the Okhotsk Sea & Polar Oceans 2022

とき **2/11(金祝)▶2/28(月)**

ところ 紋別市民会館
紋別市立博物館
北海道立オホーツク流氷科学センター

■学術分科会 [オンライン] (聴講無料)

日程 2月21日(月)~2月23日(水・祝)
会場 北海道大学北極域研究センター
北海道立オホーツク流氷科学センター

■子ども流氷シンポジウム ※一般の方は参加できません

日程 2月15日(火)午後▶上渚滑小
2月16日(水)午前▶南丘小
午後▶沙留小
2月17日(木)午後▶潮見小
2月18日(金)午前▶紋別小

内容 出前授業「オホーツク海と流氷」
講師 北海道立オホーツク流氷科学センター 所長 高橋修平
映画上映 児童向けアニメ映画「私たちの未来」
(環境省「ガラスの地球を救え!」プロジェクト)

ガラスの地球を救え!
save our mother earth project



■市民公開講座

オホーツク・テロワールシンポジウム(無料)

日時 2月24日(木) 13:30~17:00
会場 紋別市民会館 3F小ホール
内容 「未来につながるオホーツク・ビジョンを語る」
—オホーツクの持続可能性の原点と仕組みづくりを探る—

■ポスター展(無料)

日程 2月11日(金・祝)~2月28日(月)
会場 紋別市立博物館、北海道立オホーツク流氷科学センター
参加団体 教育シンポジウム中学生の部、海洋環境保全セミナー
油汚染対策と環境保護フォーラム、オホーツクふるさとの海
森から海の連環を考える、オホーツク地域の暴風雪を考える
海洋情報提供

協賛行事

流氷織物展(無料)

日程 2月11日(金・祝)~2月28日(月)
会場 北海道立オホーツク流氷科学センター
内容 流氷をテーマにした織物を展示

主催/紋別市

共催/北海道大学北極域研究センター、北極域研究共同推進拠点(J-ARC Net)

後援 国立極地研究所、北見工業大学、東海大学札幌キャンパス、東京農業大学オホーツクキャンパス、東京海洋大学、北海道大学低温科学研究所
北海道大学大学院水産科学研究院、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、東京大学大気海洋研究所、
(国研)水産研究・教育機構水産資源研究所、(国研)宇宙航空研究開発機構、(国研)海洋研究開発機構、北極環境研究コンソーシアム
(一財)リモート・センシング技術センター、(公社)日本雪氷学会、日本海洋学会、(公社)日本気象学会、(公社)日本水産学会北海道支部
国土交通省、文部科学省、水産庁、北海道、北見市、網走市、オホーツク町村会、(公社)北海道国際交流・協力総合センター、(公財)北海道環境財団
(独法)国際交流基金、(公財)オホーツク生活文化振興財団、(公財)札幌国際プラザ、NHK北見放送局、北海道新聞社、(株)北海民友新聞社

※ご参加の際はマスク着用など感染症対策にご協力下さい。今後の新型コロナウイルス感染症の状況により行事を中止する場合があります。最新の情報は公式ホームページでご確認ください。

北方圏国際シンポジウム実行委員会

〒094-0031 紋別市海洋公園1番地 海洋交流館内
TEL 0158-26-2810 FAX 0158-26-2812

シンポジウムホームページ

[http://okhotsk-mombetsu.jp/
okhsympo/top-index.html](http://okhotsk-mombetsu.jp/okhsympo/top-index.html)

